

現代日本社会における 心の病と宗教性

講師 **マーク 海野** (京都大学客員助教授)

山中 康裕 (京都大学教授)

司会 **皆藤 章** (京都大学助教授)



マーク海野氏は、オレゴン大学東アジア宗教学部助教授でおられ、河合隼雄氏の「明恵 夢を生きる」を翻訳されるなど、日本文化や日本人の心への造詣が深く、研究・教育活動にご活躍されています。この度、京都大学臨床教育実践研究センターの客員助教授としてお迎えいたしました。本公開講座では、現代日本社会が抱える心の病について、宗教心理学の立場からご講演いただきます。また、山中康裕氏との対談も企画しており、心理臨床と宗教性をテーマとして、心の深層にふれる機会にしたいと思います。

日時 平成15年10月5日(日) 午後1時~5時

会場 京大会館(市バス「京大正門前」下車徒歩5分、京阪丸太町駅⑤出口徒歩10分)

対象 心理臨床関係者、市民一般

受講料 5,200円

定員 50名(先着順)

申込締切日 平成15年9月19日(金)

申し込み方法 **官製往復葉書**

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をご記入の上、下記までお送り下さい。返信面にてご案内いたしますので、所定の期日までに郵便為替にて受講料をお収め下さい。

申し込み先 〒606-8501京都市左京区吉田本町

京都大学教育学部庶務掛「公開講座」係



問い合わせ先



京都大学大学院教育学研究科附属 臨床教育実践研究センター

Praxis & Research Center For Clinical Psychology and Education Graduate School of Education Kyoto University
TEL 075-753-3052 FAX 075-753-3018